

세長老장림식거행

布施教会와 堺教会

今年度の長老將立式이 布施教会에서와 堺教会에서 同 西地方會의 많은 信徒를 그 리고 多數의 來賓들이 參席 한 가운데 엄숙히 舉行되 었다.

布施教会는 지난 9월4日 金甲善執事의 長老 將立式을 舉行하였다. 李昌雨牧師의 司 會 아래 거행된 長老將立式은 布施教会의 創立者인 李宗憲 牧師가「주인이 귀히쓰는 그릇」이란說教을 하였으며 金 元治總會長, 洪永其西地方會 副會長, 俞錫濬長老가 長老會 代表하여 祝辭를하였다.

金甲善長老의 答辭가 있은후 李牧師의 祝詞로 將立式을마 쳤으며 式後 教會에서 준비 한 음식을 나누면서 金甲善 長老의 將立을 祝賀하였다.

尹宗憲牧師의 司會로 舉行 된 將立式은 金元治總會長의 「主인의 祈禱로써」란 설교 가 있었으며 金德成牧師, 俞 錫濬長老 그리고 카나다長老 牧師의 宗憲博士가 祝辭를 하 였다.

將立式을 마친후 두 새장 로를 둘러싸고 교회에서 준 비한 음식을 나누며 환담을 하였다.

將立된 長老의 略歷은 다 음과 같다.



金 甲 善 長老



趙 成 允 長老



崔 煥 注 長老

創立50周年記念집회 堺教会서開催

堺教会(尹宗憲牧師)創立五 十周年記念特別집회가 지 난9월8日11日 계속4日間 열려 많은 恩惠를 받았다.

「信仰의 前進」이란 주제하 래 장사현 神戶改革派神學校 에서 研究하고 있는 서독조 목사가 수고하였는데 매일밤 모여는 70여명의 聽講者를 서 목사의 힘있는 설교에 큰감 명을 받았다.

堺教会는 創立50周年記念 特別집회 講師에 서독조 목사를 초청하였다.

岩倉會의 金允植牧師, 釜山山 城教會의 李聖實牧師를 초청 하였으나 日本法務省으로부터 비자의 許可가 나오지 않아 不得로 장사를 변경하여야 할 만한 事情도 있었다.

그러나 尹牧師를 비롯하여 은聖徒들이 한마음이 되어 祈 도하는중 이번 特別집회會 를 무사히 마쳤으며 11日주 일에는 趙成允, 崔煥注두집사 의 長老將立式을 盛大히 舉 行하였다.



西南地方會人權運動2周年集會

○金甲善 長老
本籍 慶尚北道大邱市
住所 大阪府森河内本通
出生 一九一七年五月
入信 一九五八年一月
受洗 一九五八年十一月
執事被派 一九六〇年
一九七七年現在 同進金屬K K勤務

○趙成允 長老
本籍 서울特別市
住所 大阪府泉北郡忠岡町東
出生 一九三〇年十月十八日
入信 一九四八年
受洗 一九四九年
執事被派 一九六五年 春木
一九七三年 堺教会
學歷 一九四三年 西京極國 學

○崔煥注 長老
民學校卒/一九四六年 兩洋中 學校卒/一九七〇年 明治東洋 醫學卒
經歷 一九六四一七三年 民 團泉大津支部事務部長/一九七 〇年一接骨, 鍼灸, 指圧治療院 自營

○崔煥注 長老
本籍 慶尚南道三浦市
住所 大阪府泉大津市東港町
出生 一九三一年八月二日
信歷 長教教會에서 主校敎 師 및 성가대원으로2年間/三 千浦教會에서 主校敎師 및 성 가대원으로 6年(一九四七年 /五四年)/堺教會에서 一九 五六年以來 主事로 奉仕
學歷 一九四七年 長教中學 卒/一九五四年 慶南大學中退 /一九五九年 日本写真專門學 校卒/一九七五年 明治鍼灸專 門學校卒
經歷 三千浦南國民學校敎 師6年/메리야스加工經營22年 /鍼灸事業開業中1年半

總會代表와 婦 人會任員懇談

總會代表, 總會婦女局과 婦 人會全國聯合會의 任員과의 連 席會議가 지난9월2日 大阪 教會에서 열렸다.

婦人會全國聯合會에서는 昨 年總會에서 復되된 婦女局에 關하여 總會任員會에 公開 質問書를 發하 있었다. 이에 對하여 總會任員會는 婦女 局에 一任하는등 補償한 경 위가 있어 이제까지 對하 였다. 이번에는 連席會議를 對 會會長은 連席會議가 對하 것을 미안하다고 인사하였다. 婦人會는 우리教會가 發展 해 음에 큰 역할을 하여왔 으며 總會안에 있는 한지체 로써 奉仕함에 이바지하여 왔다. 그러나 女長老, 女牧師 問題등 婦人會가 充分히 意 見을 낼수있는 地位를 保障 못받고 있음은 우리總會 發 展에도 큰 손상이라고 많은 信徒들은 말하고 있다.

이번의 連席會議로 總會와 婦人會사이의 絆이 固해졌 것이 喜悅이며 오늘의 教會 의 使命을 다하기 위하여 하 나가 되어 기도하며 奮發합 합함에 합의되었다.

在日韓國基督教會青年會史 (1969~1972)

教會體質改善의 取組み

李 清 一

①活動의 方向
この時期の主題をみると、在 日大韓基督教會に變革を(一九 六九、差別社會の克服にむかっ て(我々の教會の反省と展望)

(一九七〇、われわれの教會の 反省と展望(一九七二、在日大 韓基督教會とは? (一九七二) となつています。私もあらため てこの主題をこのように整理し てみて、この頃的青年會活動の 方向がわれわれの教會にむけら れていたことに気づきました。

一九七九年にその当時、代表 委員であつた崔秀德氏が前年度 までの全協活動を總結している わけですが、それによりますと 「それまでの全協の主題で、め ざされたものはあまりにも一般 論的、神學的すぎる。在日韓國 人の差別状況を認識し、それに 具體的に關する為には、教會が現 實になつてゐることを、その現 實に則して變革していくべきで、 それなくしていかなる社會參與、 變革も空論に終つてしまふ」と いうきびしい全協の自己批判を しています。

このような方向性の中で、こ の年の全協修養會は、在日大韓 基督教會の福音理解、神學を徹 底的に批判的にとらえていく作 業がなされていきます。

いわれる日本の神學者の中で も最もラディカルであるといわ れる田川健三氏を招き、私たち の教會の牧會者、指導者と神學 的に對決させていくという過程 が出てくるわけですが、しかし残 念なことこの修養會を契機とし て教會青年會と教會の指導者 之間に不信感といふものが芽 ばえはじめ、非常に鋭いボイン トをつきながら継続して教會 の體質改善に取り組めなかつた 時期であり、それに加えて一九 七一年の代表委員のリコール問 題によつて逆に數年間、全協自 体の弱体化が進んでいきます。

しかし、この間の注目すべき 特徴は元來、教會青年會や教會 内で読まれていた「燈台」が外 部のノンクリスチャンを含めた 層より講談希望者が多數あらわ れてきたことは評価すべきこと です。というのは、リコール問 題を契機として民族主體的福音 理解という新しい角度より問題 提起されていくというように内 容的にも在日同胞キリスト者の あり方が具體的に整理されて問 題提起として出されているから です。

②問題點
先ののべましたように教會の 體質を批判的に取り上げていっ た時に教會の指導者と全協の間 に不信感が生まれてきました。

特に青年局とのパイプはほと んどいっていい程なくなりつ つあつたといえるでしょう。そ して一九七一年に至つて代表委 員のリコール問題が出てきて、 今度は教會指導者のこの出來事 に対する疑問、不信もありまし たが、全協内部において不信感 が出てきます。リコール問題の 内容については詳しくふれる時 間はありませんが、ある意味で 全協史の中で組織存続の危機状 態がこの時であつたのではない かと思います。その後2年間は 教會や青年の不信感の中でそれ をいかに克服し、本來全協のめ ざす運動をどう担つて行くかと いうことが課題になつてきます。

それに加えて、中部青年連合 會が解散宣言をする中で、一九 七二年から一九七三年度にかけ

て、中央委員會そのものがほん の數人によつて運営せざるをえ ない程、組織的弱体化がおこつ てきます。

(3)一九七三年
①活動の方向 本國問題及び 在日同胞の解放への取組み

一九七三年度より、現在まで の主題をみてみますと、在日大 韓基督教會の反省と展望(一九 七三、歴史的使命を担うわれら 青年キリスト者(一九七四一 九七五)、在日大韓キリスト教會 に變革を(一九七六)でありま す。一九七三年度の主題だけを みますと、前期であつた主題の 流れと同一視できるものであり ます。

しかし、一九七三年末の活動 を契機として全協活動は大きな 転換期をむかへるようになった と思ひます。それは本國情勢に 對して、特に本國のキリスト者 の民主化闘争に敏感に感應して いく活動姿勢の中に、その方向 が定められていきます。

本國においては、その年の4 月の朴桐圭牧師を中心とした復

活祭礼のビラ配布及び6月の 連捕、5月のキリスト者宣言、 11月のキリスト教人權宣言に見 られる如く、それまでの沈黙を 破つてキリスト者學生、民主主 義の動きが活発化し、政權の彈 圧が厳しくなる中で、全協は、 遂に本國における民主化運動へ の連帯を決定しました。それは 12月8日の在日韓國キリスト教 會青年會宣言文にはじまり、12 月17日25日の東京でのハンガ ー・ストライキ、12月26日韓日閣 僚會議反對デモへと具體化され ていく訳です。

この本國への連帯は74、75年 と引きつがれていくわけですが、 この時期における全協活動とい うのは、過去10余年間にわたる 活動とは質的にちがった活動内 容になつてゐるといふこともい へないかと思ひます。

又、在日同胞の差別状況の中 で、申京煥青年の強制送還問題、 朴鍾碩君の日立就職問題、京都 韓國学園移転問題に對しても、 具體的取組みがなされ始めます。

(つづく)

ドライ専門
豊川クリーニング店
代表者 崔 永 峻
大阪市大淀区本庄中通3-36
電話 06(372)5755

三菱電機ストア
ヨブヤ電気武庫之荘店
代表者 李 清 孝
尼崎市南武庫ノ荘一丁目6-13
電話 06-436-8622
(スーパーマイショップ前)
宝塚市川面五丁目12-10
電話 0797-86-0305
(スーパーダイエー前)

教会各機関が夏季修養会

青年会全協修養会

約90名、鳥取県下で



青年会全協①全国高校生②および婦人会西南地方の修養会③

青年会恒例の全国修養会が、去る8月13日から16日にかけて鳥取県大山(だいせん)で、全国から約90名の青年が集まる中で行われた。

今回の主題は「在日大韓基督教会に愛を」副題は「同胞の解放と宣教の自由をめざして」であった。全協発題と池田明義教授、金安弘牧師の講演を通して、キリスト者の自由とは何か、イエスがなした人間解放とはどのようなものであったか、教会は世俗権力とどのように向かいあうべきか、などが問題提起された。

この問題提起された。結論的には、宣教活動の多様性を認めながらも、在日大韓教会は在日同胞の生活の現実に密着した宣教活動をしていかなければならないと確認された。

今回の修養会の特徴は、青年が自ら宣教活動を行っていく、Bの立場から金英世牧師、青年の立場から金英一君が、それぞれ在日大韓教会の現状をどうのようにとらえ、どう変革していくのかという発題を受け、それ

とる関東地方の青年たちの同胞を集めての子供会活動、大阪教会の青年が中心に行っている同胞一世に日本語の読み書きを

婦人会西南地方連合会修養会 개최

西南地方婦人連合会修養会が、去る8月23日、小倉教会에서 李玉貞25名、全国連合会에서 李玉貞、周局長、地方の牧師3名이参加하여 開催되었다。

婦人連合会教育部(部長 김정은)主催로 모인 研修會는 西南地方婦人連合会教育部는 李玉貞(테이블마너)地方코러스연습을 開催하여 婦人連合會의 親睦과 福音向上에 힘쓰고 있다。

講師에 金聖植牧師、主題를 새 시대의 부인들의 역할(新時代の婦人達の役割)였으며 金聖植牧師의 主題講演에 婦人들은 크게 自覺하는 마음을 갖게 되었다。

主講演後에는 「고개」의 感想發表가 있었다。婦人會機關紙「고개」를 읽으면서 總會內의 움직임、婦人會의 活動、女子長老問題等 幅 넓은 討論이 있었다。

점심은 小倉教會의 젊은 婦人部員들이 各自 집에서 만들어 온 것으로 비빔밥을 만 들었다는데 참 맛이 있었고, 철조의 精神이 나타나 있었다。

이 研修會의 開會禮拜는 金得三牧師와 閉會禮拜는 崔昌華牧師가 담당하였다。

西南地方婦人連合會教育部는 테이블마너(테이블마너)地方코러스연습을 開催하여 婦人連合會의 親睦과 福音向上에 힘쓰고 있다。

たとえ死の陰の谷を歩むとも

(完)

洪 東 根

ら感謝いたします。

生前、妻には一つの願いがありました。「いつになったらこの教会を聖徒の皆さんによって一杯にさせてみることができるか」ということでした。それは開拓教会に仕える牧師夫人の祈りであつたのです。私の分には開拓教会に仕える牧師夫人の責を担っていることを告白いたします。ユダヤ人のタルムードにこのような言葉があります。「女の涙は神が数えられない」と。妻が頭の中に不治の病を持つまで何もわからなかった。無知と無関心な夫である私の罪であると思います。もっと早く

潜んだ愛と慰めをわたしとわがしは家族は一時も忘れることができないでしょう。そして死をもってその願いをかなえることができた妻のことを考えると悲しくて涙が流れます。

最後に皆さん、私は夫として牧師として、妻に対して深い罪責を感じていて、妻に対して告白いたします。ユダヤ人のタルムードにこのような言葉があります。「女の涙は神が数えられない」と。妻が頭の中に不治の病を持つまで何もわからなかった。無知と無関心な夫である私の罪であると思います。もっと早く

妻の痛みをわからなければならなかったのです。そしてふり返って見ますと、この短かく悲しい人生の中で、妻に対して私に牧師としての他の人々にした位の十分の一位の喜びと慰めも考慮することができなかったこと、私のまた一つの罪であります。それゆえに私は二重の悲しみと涙があります。その中で自身の罪を悲しんで流す涙は、川のように流れて乾くことがないでしょう。この涙で罪多き私の魂は浄化され、私の残った人生をただ主の前に生きるようにして下さることを一人でお祈りいたします。

我等は妻の死が、家族である我等にとって多くの意味を持つのであり、我等の人生に長いこと影響するであろうと信じます。夜はぬす人のようになつてきました。しかし悲しみは多くの慰めを呼び起こしてくれまなかつたのです。結局人間は魂です。肉体が草のように枯れる時、霊魂は増々愛と祈りで輝き始めるのでした。その休むべき故郷はこの地ではなく、天の父の永遠の胸であります。愛と平和のふところであります。妻のせいで我々にはその遠かった神の国が現実として近くなつてきました。そして休がお互いにわかれていく今、われらは霊によってそのいかなる時よりも近く一緒にあります。

親愛なる皆さん、この一つの真理は永遠であります。愛は死さへも打ち勝つものです。愛は永遠に過ぎ去るものではありません。死がすべてを奪っていくその最後の瞬間にも、

一九七五年九月十五日 ラホヤ海辺にて整理 筆者、ハリウッド韓国人教会牧師

全国高校生の夏季学校開く

全国高校生夏季学校 校長金

安弘牧師が去る8月8日、11日、鳥取県東浜にて開催された。主題は「教会の歩みとわたし」。

①在日大韓教会の状況と高校生生活の生きたり、全国より高校生30余名が参加し、講義、分団討論、発題への積極的な参加がなされた。またレクリエーション等においては楽しいプログラムが持たれたと共に、親睦や交流が持たれた。

今年度の内容は、私達の在日大韓キリスト教会の歩みを高校

生として受けとめ、その中で自分の使命をどのように自覚するかが問われた。

講義は三つにわかれ、①教会の成立と歩み(李炳球牧師)②在日大韓教会の歩み(朴米雄講義師)③在日大韓教会の状況と生きたり(崔忠植牧師)であった。このテーマにそつて6人の高校生が発題をし、日頃自分達の悩んでいる問題等が話され、それを中心として活発な意見交換がなされた。

YMCAではキャンプ



この夏の関西韓国YMCAの夏季特別プログラムは、すべてあつたらしい中無事に終えた。

少年夏季キャンプ(7月27日、30日)・武道教室第一回合宿キャンプ(8月25日、27日)・そして協力プログラムとして、民族学級合同キャンプ(8月9日、10日)と休む間もなく続けられた。

この間の事故もなく、しかも数少ない同胞の共同生活の場として有意義に持ち得たことは感謝にたえない。今後共、指導協力を得たいものである。

(写真上)

高級婦人服製造卸

OK 商 会

金 京 秋

本町店 大阪市東区船場中央4丁目1番地
船場センタービル8号館2F281号
電話 大阪(06)251-5444番
自 宅 大阪市東区東小橋3-4-12
電話 大阪(06)981-2980番
電話 大阪(06)974-7715番

尾頭センター 株式会社

代表取締役 姜 南 中

名古屋市東区尾頭橋通2-16
電話 (052)331-1222~3番
自 宅 大阪市東区東今里2-2-8
電話 (06)976-4937番

食品・薬品包装業

有限会社 加富利産業

代 表 者 金 漢 弼

東京都足立区西新井本町4-25-12
電話 03(890)0951番(代)

